



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月13日

上場会社名 株式会社 鳥取銀行

上場取引所 東

コード番号 8383 URL <https://www.tottoribank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 平井 耕司

問合せ先責任者 (役職名) 経営統括部長 (氏名) 鼻渡 信幸

TEL 0857-37-0260

定時株主総会開催予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年6月24日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日 特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	13,666	4.1	1,454	10.5	897	5.7
2019年3月期	14,256	7.4	1,625	12.0	952	13.7

(注) 包括利益 2020年3月期 943百万円 (%) 2019年3月期 207百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	95.88		1.8	0.1	10.6
2019年3月期	101.73		1.9	0.1	11.4

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 4百万円 2019年3月期 5百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,004,933	47,728	4.7	5,088.01
2019年3月期	1,019,339	49,188	4.8	5,243.39

(参考) 自己資本 2020年3月期 47,636百万円 2019年3月期 49,097百万円

(注) '自己資本比率'は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本'自己資本比率'は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	14,191	16,077	516	85,119
2019年3月期	8,683	22,208	3,564	83,749

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期		30.00		30.00	60.00	561	58.9	1.1
2020年3月期		25.00		25.00	50.00	468	52.1	0.9
2021年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00		66.8	

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	500	57.2	300	60.1	32.04
通期	1,100	24.3	700	21.9	74.76

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	9,619,938 株	2019年3月期	9,619,938 株
期末自己株式数	2020年3月期	257,348 株	2019年3月期	256,304 株
期中平均株式数	2020年3月期	9,363,070 株	2019年3月期	9,364,090 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	13,286	4.3	1,449	9.3	894	4.6
2019年3月期	13,885	7.7	1,599	12.6	938	14.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	95.49	
2019年3月期	100.17	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	1,003,176	46,671	4.6	4,984.76
2019年3月期	1,016,768	47,328	4.6	5,054.35

(参考) 自己資本 2020年3月期 46,671百万円 2019年3月期 47,328百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	500	57.0	300	59.9	32.03
通期	1,100	24.0	700	21.7	74.75

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	1
(1) 当期の経営成績の概況	1
(2) 当期の財政状態の概況	1
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	1
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	20

※2020年3月期 決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

2019年度の国内経済は、世界経済の減速を背景に輸出や生産活動が弱含んだ一方で、内需の堅調さと雇用・所得環境の改善を主因に、年内は緩やかな回復基調が続きました。

しかし、年明けから流行した新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、景気にも大きな影響が出ているなど、今後も状況を注視していく必要があります。

次に金融市場では、緩和的環境のもと日経平均株価は一時2万4千円台まで上昇しましたが、「コロナショック」を受け3月中旬には1万6千円台まで急落しました。その後、世界各国の金融財政政策を背景に、年度末には1万8千円台後半まで回復したものの、依然として不安定な相場環境が続いています。また、政府は、新型コロナウイルスの影響により売上が減少した事業者等に対する資金繰り支援として、実質無利子・無担保の融資を導入したほか、事業継続のための給付金等の支援策を打ち出しましたが、中小企業や小規模事業者を中心に倒産の増加が懸念されるなど、予断を許さない状況となっています。

鳥取県経済をみますと、引き続き雇用環境が改善したものの、消費税増税や暖冬の影響もあり、消費や生産などで弱い動きが続きました。また、年明け以降は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、製造業ではサプライチェーンの寸断により原材料の輸入が滞ったことで一部工場を停止するなどの影響がみられたほか、観光産業においては、政府の外出自粛要請やインバウンド需要の減退により観光客が減少し、複数の宿泊施設や飲食店が休業を余儀なくされるなど、様々な業種で大きな影響が出ています。

このような環境の下、当行グループは役職員一体となって業績の進展と内容の充実に努めました結果、以下のような業績となりました。

経常収益は、利回り低下に伴う資金運用収益の減少に加え、国債等債券売却益や株式等売却益の減少等により、前期比5億90百万円減少の136億66百万円となりました。経常費用は、与信関係費用が増加したものの、人件費や物件費の抑制により営業経費が減少したことなどから、同4億20百万円減少の122億11百万円となりました。この結果、経常利益は、同1億71百万円減少の14億54百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、同55百万円減少の8億97百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

預金は、法人預金の減少を主因に、前期末比141億90百万円減少の9,345億76百万円となりました。

貸出金は、公共向け貸出が減少したものの、中小企業向け貸出と個人向け貸出が増加したことから、同37億98百万円増加の7,780億12百万円となりました。

有価証券は、その他の証券の減少を主因に、同175億27百万円減少の1,039億14百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結キャッシュ・フローの状況につきましては、現金及び現金同等物の残高は、前期比13億70百万円増加の851億19百万円となりました。

○営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の減少等により△141億91百万円となり、前期比55億8百万円支出が増加いたしました。

○投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却による収入等により160億77百万円となり、前期比61億31百万円獲得が減少いたしました。

○財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により△5億16百万円となり、前期比30億48百万円支出が減少いたしました。

(4) 今後の見通し

2020年度の通期の業績見通しにつきましては、引き続き、地元への積極的な資金供給や本業支援とコンサルティングを通じたお客さま本位の業務運営に取り組む一方、日本銀行によるマイナス金利政策の長期化や新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、低金利環境の継続等が見込まれることから、連結・単体ともに経常利益は11億円程度、当期純利益は7億円程度を見込んでおります。

なお、中期経営計画の最終年度である2020年度計数目標につきましては、中小企業向け貸出金残高が計画を上回り順調に増加している一方、金利水準や経営環境が計画策定時の想定から大きく乖離していることから、最終年度における計数目標を見直しております。

< 中期経営計画の計数目標（最終年度：2020年度） >

項目	2020年度		(ご参考)
	修正前目標	修正後目標	2019年度実績
中小企業向け貸出金残高	2,350億円	2,500億円	2,452億円
投資信託残高	435億円	435億円	345億円
非金利収益比率	12.6%	12.6%	10.3%
当期純利益	10億円	7億円程度	8.9億円

本資料には、将来の業績に関する記載が含まれております。こうした記載は将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものであります。実際の業績は、経営環境の変化などにより、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループの業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、会計基準は日本基準を採用しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	83,749	85,119
有価証券	121,441	103,914
貸出金	774,214	778,012
外国為替	466	442
その他資産	13,817	13,227
有形固定資産	11,159	10,662
建物	3,145	2,992
土地	6,631	6,558
リース資産	942	753
その他の有形固定資産	439	357
無形固定資産	911	856
ソフトウェア	772	790
リース資産	92	19
その他の無形固定資産	46	45
退職給付に係る資産	7,284	7,345
繰延税金資産	1,194	1,544
支払承諾見返	8,311	7,604
貸倒引当金	△3,200	△3,775
投資損失引当金	△11	△19
資産の部合計	1,019,339	1,004,933
負債の部		
預金	948,766	934,576
コールマネー及び売渡手形	61	60
借入金	5,100	5,000
外国為替	6	26
その他負債	4,718	6,871
賞与引当金	492	461
退職給付に係る負債	1,719	1,663
偶発損失引当金	300	311
睡眠預金払戻損失引当金	45	24
販売促進引当金	22	19
再評価に係る繰延税金負債	605	584
支払承諾	8,311	7,604
負債の部合計	970,151	957,205

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
利益剰余金	30,216	30,645
自己株式	△675	△676
株主資本合計	45,055	45,482
その他有価証券評価差額金	1,596	576
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	1,008	962
退職給付に係る調整累計額	1,437	615
その他の包括利益累計額合計	4,042	2,154
非支配株主持分	90	91
純資産の部合計	49,188	47,728
負債及び純資産の部合計	1,019,339	1,004,933

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	14,256	13,666
資金運用収益	10,175	9,821
貸出金利息	8,948	8,713
有価証券利息配当金	1,004	900
コールローン利息及び買入手形利息	0	0
預け金利息	43	47
その他の受入利息	179	159
役務取引等収益	2,644	2,791
その他業務収益	493	171
その他経常収益	943	881
償却債権取立益	11	48
その他の経常収益	931	832
経常費用	12,631	12,211
資金調達費用	471	347
預金利息	412	341
コールマネー利息及び売渡手形利息	1	1
借入金利息	50	-
その他の支払利息	6	4
役務取引等費用	1,510	1,530
その他業務費用	34	17
営業経費	9,960	9,431
その他経常費用	653	884
貸倒引当金繰入額	241	653
その他の経常費用	412	231
経常利益	1,625	1,454
特別利益	-	8
固定資産処分益	-	8
特別損失	157	100
固定資産処分損	17	6
減損損失	137	94
その他の特別損失	2	-
税金等調整前当期純利益	1,467	1,362
法人税、住民税及び事業税	123	128
法人税等調整額	500	443
法人税等還付税額	△113	△107
法人税等合計	510	464
当期純利益	957	898
非支配株主に帰属する当期純利益	5	0
親会社株主に帰属する当期純利益	952	897

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	957	898
その他の包括利益	△1,165	△1,841
その他有価証券評価差額金	△601	△1,034
繰延ヘッジ損益	△0	0
退職給付に係る調整額	△529	△822
持分法適用会社に対する持分相当額	△34	14
包括利益	△207	△943
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△212	△943
非支配株主に係る包括利益	5	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,061	6,452	29,770	△673	44,611
当期変動額					
剰余金の配当			△561		△561
親会社株主に帰属する当期純利益			952		952
自己株式の取得				△1	△1
土地再評価差額金の取崩			54		54
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	445	△1	443
当期末残高	9,061	6,452	30,216	△675	45,055

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,232	0	1,062	1,966	5,262	85	49,959
当期変動額							
剰余金の配当							△561
親会社株主に帰属する当期純利益							952
自己株式の取得							△1
土地再評価差額金の取崩							54
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△636	△0	△54	△529	△1,220	5	△1,214
当期変動額合計	△636	△0	△54	△529	△1,220	5	△770
当期末残高	1,596	△0	1,008	1,437	4,042	90	49,188

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,061	6,452	30,216	△675	45,055
当期変動額					
剰余金の配当			△514		△514
親会社株主に帰属する当期純利益			897		897
自己株式の取得				△1	△1
土地再評価差額金の取崩			46		46
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	429	△1	427
当期末残高	9,061	6,452	30,645	△676	45,482

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,596	△0	1,008	1,437	4,042	90	49,188
当期変動額							
剰余金の配当							△514
親会社株主に帰属する当期純利益							897
自己株式の取得							△1
土地再評価差額金の取崩							46
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,019	0	△46	△822	△1,887	0	△1,887
当期変動額合計	△1,019	0	△46	△822	△1,887	0	△1,460
当期末残高	576	△0	962	615	2,154	91	47,728

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,467	1,362
減価償却費	913	889
貸倒引当金の増減(△)	△481	575
持分法による投資損益(△は益)	△5	△4
投資損失引当金の増減額(△は減少)	△3	7
賞与引当金の増減額(△は減少)	9	△30
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△1,359	△1,273
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	17	△25
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	6	△21
偶発損失引当金の増減(△)	34	11
資金運用収益	△10,175	△9,821
資金調達費用	471	347
有価証券関係損益(△)	△876	△449
為替差損益(△は益)	△0	0
固定資産処分損益(△は益)	17	△2
貸出金の純増(△)減	△11,638	△3,798
預金の純増減(△)	11,999	△14,190
コールマネー等の純増減(△)	△595	△100
外国為替(資産)の純増(△)減	35	24
外国為替(負債)の純増減(△)	6	20
資金運用による収入	10,303	10,019
資金調達による支出	△582	△432
その他	△7,969	2,702
小計	△8,406	△14,188
法人税等の支払額	△277	△115
法人税等の還付額	-	113
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,683	△14,191
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△10,069	△23,940
有価証券の売却による収入	14,428	29,298
有価証券の償還による収入	18,889	11,150
有形固定資産の取得による支出	△582	△227
有形固定資産の売却による収入	-	59
その他の資産の取得による支出	△457	△261
投資活動によるキャッシュ・フロー	22,208	16,077
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付借入金の返済による支出	△3,000	-
自己株式の取得による支出	△1	△1
配当金の支払額	△562	△514
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,564	△516
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,960	1,370
現金及び現金同等物の期首残高	73,788	83,749
現金及び現金同等物の期末残高	83,749	85,119

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、企業集団としての経営の見地から、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは、銀行業務を中心にクレジットカード業務などの金融サービスの提供を事業活動として展開しております。なお、「銀行業」、「カード事業」を報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務、貸出業務、有価証券投資業務、為替業務を中心とした銀行業務及びクレジットカード業務以外の金融サービス業務を行っております。「カード事業」はクレジットカード業務を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメント間の取引は主に貸出取引及び預金取引であり、一般的取引条件と同様に決定しております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	銀行業	カード事業	合計		
経常収益					
(1) 外部顧客に対する経常収益	13,862	394	14,256	—	14,256
(2) セグメント間の内部経常収益	28	8	36	△36	—
計	13,890	402	14,293	△36	14,256
セグメント利益	1,605	19	1,625	0	1,625
セグメント資産	1,018,464	1,840	1,020,304	△965	1,019,339
セグメント負債	969,536	1,580	971,117	△966	970,151
その他の項目					
減価償却費	912	0	913	—	913
資金運用収益	10,137	50	10,188	△12	10,175
資金調達費用	471	12	484	△12	471
持分法投資利益	5	—	5	—	5
持分法適用会社への投資額	4	2	6	—	6
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,040	—	1,040	—	1,040

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、セグメント利益と連結損益計算書の経常利益計上額の差異について記載しております。

2 調整額は次のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去0百万円であります。
- (2) セグメント資産の調整額△965百万円は、セグメント間債権債務消去△965百万円であります。
- (3) セグメント負債の調整額△966百万円は、セグメント間債権債務消去△966百万円であります。
- (4) 資金運用収益の調整額△12百万円は、セグメント間取引消去△12百万円であります。
- (5) 資金調達費用の調整額△12百万円は、セグメント間取引消去△12百万円であります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	銀行業	カード事業	合計		
経常収益					
(1) 外部顧客に対する経常収益	13,263	402	13,666	—	13,666
(2) セグメント間の内部経常収益	26	9	36	△36	—
計	13,290	412	13,703	△36	13,666
セグメント利益	1,453	0	1,454	0	1,454
セグメント資産	1,004,038	1,947	1,005,985	△1,052	1,004,933
セグメント負債	956,570	1,687	958,258	△1,053	957,205
その他の項目					
減価償却費	888	1	889	—	889
資金運用収益	9,786	47	9,834	△13	9,821
資金調達費用	347	13	360	△13	347
持分法投資利益	4	—	4	—	4
持分法適用会社への投資額	4	2	6	—	6
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額	483	6	489	—	489

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、セグメント利益と連結損益計算書の経常利益計上額の差異について記載しております。

2 調整額は次のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去0百万円であります。
- (2) セグメント資産の調整額△1,052百万円は、セグメント間債権債務消去△1,052百万円であります。
- (3) セグメント負債の調整額△1,053百万円は、セグメント間債権債務消去△1,053百万円であります。
- (4) 資金運用収益の調整額△13百万円は、セグメント間取引消去△13百万円であります。
- (5) 資金調達費用の調整額△13百万円は、セグメント間取引消去△13百万円であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1 サービスごとの情報

(単位：百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	その他	合計
外部顧客に対する 経常収益	9,002	2,170	3,083	14,256

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、連結貸借対照表の有形固定資産の金額すべてが本邦に所在しているため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 サービスごとの情報

(単位：百万円)

	貸出業務	有価証券投資業務	その他	合計
外部顧客に対する 経常収益	8,733	1,638	3,294	13,666

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、連結貸借対照表の有形固定資産の金額すべてが本邦に所在しているため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	銀行業	カード事業	合計
減損損失	137	—	137

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	銀行業	カード事業	合計
減損損失	94	—	94

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	5,243円39銭	5,088円01銭
1株当たり当期純利益	101円73銭	95円88銭

(注) 1 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	952百万円	897百万円
普通株主に帰属しない金額	—百万円	—百万円
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	952百万円	897百万円
普通株式の期中平均株式数	9,364千株	9,363千株

2 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないので記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	83,749	85,119
現金	14,745	13,772
預け金	69,003	71,347
有価証券	121,235	103,689
国債	24,065	18,670
地方債	57,887	55,591
社債	20,951	21,628
株式	5,306	5,100
その他の証券	13,025	2,698
貸出金	774,819	778,676
割引手形	1,952	3,204
手形貸付	14,223	10,870
証書貸付	668,860	672,996
当座貸越	89,782	91,605
外国為替	466	442
外国他店預け	297	280
買入外国為替	3	-
取立外国為替	166	161
その他資産	12,274	11,605
前払費用	52	48
未収収益	948	789
金融派生商品	27	49
金融商品等差入担保金	10,000	10,000
その他の資産	1,245	717
有形固定資産	11,157	10,661
建物	3,144	2,991
土地	6,631	6,558
リース資産	942	753
その他の有形固定資産	439	357
無形固定資産	910	850
ソフトウエア	771	785
リース資産	92	19
その他の無形固定資産	45	45
前払年金費用	5,117	6,388
繰延税金資産	1,868	1,858
支払承諾見返	8,311	7,604
貸倒引当金	△3,130	△3,700
投資損失引当金	△11	△19
資産の部合計	1,016,768	1,003,176

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
預金	948,793	934,651
当座預金	32,434	30,152
普通預金	433,012	450,708
貯蓄預金	4,315	4,053
通知預金	2,059	2,585
定期預金	472,122	441,514
定期積金	1,741	1,565
その他の預金	3,106	4,071
コールマネー	61	60
借入金	5,100	5,000
借入金	5,100	5,000
外国為替	6	26
売渡外国為替	-	24
未払外国為替	6	1
その他負債	4,112	6,192
未払法人税等	82	99
未払費用	585	479
前受収益	434	504
給付補填備金	0	0
金融派生商品	27	44
リース債務	1,162	870
その他の負債	1,819	4,193
賞与引当金	488	457
退職給付引当金	1,615	1,590
偶発損失引当金	300	311
睡眠預金払戻損失引当金	45	24
再評価に係る繰延税金負債	605	584
支払承諾	8,311	7,604
負債の部合計	969,440	956,504

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
資本準備金	6,452	6,452
利益剰余金	29,984	30,409
利益準備金	2,628	2,628
その他利益剰余金	27,356	27,781
別途積立金	26,145	26,645
繰越利益剰余金	1,211	1,136
自己株式	△674	△676
株主資本合計	44,824	45,248
その他有価証券評価差額金	1,496	461
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	1,008	962
評価・換算差額等合計	2,504	1,423
純資産の部合計	47,328	46,671
負債及び純資産の部合計	1,016,768	1,003,176

(2) 損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	13,885	13,286
資金運用収益	10,137	9,786
貸出金利息	8,910	8,678
有価証券利息配当金	1,004	900
コールローン利息	0	0
預け金利息	43	47
その他の受入利息	179	159
役務取引等収益	2,317	2,455
受入為替手数料	619	623
その他の役務収益	1,697	1,831
その他業務収益	493	171
外国為替売買益	39	44
商品有価証券売買益	0	0
国債等債券売却益	400	47
その他の業務収益	53	78
その他経常収益	937	873
償却債権取立益	11	48
株式等売却益	708	621
その他の経常収益	216	203
経常費用	12,285	11,837
資金調達費用	471	347
預金利息	412	341
コールマネー利息	1	1
借用金利息	50	-
その他の支払利息	6	3
役務取引等費用	1,333	1,346
支払為替手数料	205	220
その他の役務費用	1,127	1,125
その他業務費用	34	17
国債等債券売却損	33	16
金融派生商品費用	0	0
その他の業務費用	1	1
営業経費	9,818	9,282
その他経常費用	626	843
貸倒引当金繰入額	239	647
貸出金償却	180	71
株式等売却損	-	67
株式等償却	2	0
その他の経常費用	204	56
経常利益	1,599	1,449

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益	-	8
固定資産処分益	-	8
特別損失	155	100
固定資産処分損	17	6
減損損失	137	94
税引前当期純利益	1,444	1,357
法人税、住民税及び事業税	120	128
法人税等調整額	498	442
法人税等還付税額	△113	△107
法人税等合計	506	462
当期純利益	938	894

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	利益剰余金 合計	
				別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	9,061	6,452	6,452	2,628	25,645	1,280	29,553
当期変動額							
剰余金の配当					500	△1,061	△561
当期純利益						938	938
自己株式の取得							
土地再評価差額金の 取崩						54	54
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	500	△69	430
当期末残高	9,061	6,452	6,452	2,628	26,145	1,211	29,984

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△673	44,394	2,097	0	1,062	3,160	47,555
当期変動額							
剰余金の配当		△561					△561
当期純利益		938					938
自己株式の取得	△1	△1					△1
土地再評価差額金の 取崩		54					54
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△601	△0	△54	△656	△656
当期変動額合計	△1	429	△601	△0	△54	△656	△227
当期末残高	△674	44,824	1,496	△0	1,008	2,504	47,328

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	9,061	6,452	6,452	2,628	26,145	1,211	29,984
当期変動額							
剰余金の配当					500	△1,014	△514
当期純利益						894	894
自己株式の取得							
土地再評価差額金の 取崩						46	46
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	500	△74	425
当期末残高	9,061	6,452	6,452	2,628	26,645	1,136	30,409

	株主資本		評価・換算差額等				純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△674	44,824	1,496	△0	1,008	2,504	47,328
当期変動額							
剰余金の配当		△514					△514
当期純利益		894					894
自己株式の取得	△1	△1					△1
土地再評価差額金の 取崩		46					46
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△1,034	0	△46	△1,080	△1,080
当期変動額合計	△1	424	△1,034	0	△46	△1,080	△656
当期末残高	△676	45,248	461	△0	962	1,423	46,671